

研究テーマ名	UBMS法による極印の表面処理に関する研究
研究内容抄録	プルーフ貨幣用極印（金型）の寿命向上のためにクロムメッキ処理に変わるアンバランスドマグネトロンスパッタ（UBMS）法によるダイヤモンドライクカーボン（DLC）膜の表面処理の調査を目的として、銀貨幣用の極印に成膜し、圧印（プレス）試験を行い、命数（金型寿命）の向上を確認した。また、メダル仕様の極印に成膜し、プルーフ品質のメダルに微細加工を施せることの確認をした。
学会発表	－